

ご使用のまえにお読みください ～ハードディスクムービーの取り扱いについて～

取扱説明書とあわせてお読みいただき、本機をご活用ください。

■大切な記録データはバックアップしてください。

大切な記録データを保護するために、記録したファイルはパソコンへコピーしてください。また、パソコンから DVD などにコピーして保存することをお勧めします。(パソコンへの接続は； P.58)

■大切な記録のまえには、ためし撮りをしてください。

撮ったところを再生してみて、画面と音が記録されていることをご確認ください。(撮影、再生のしかたは； P.34～P.39)

■使用できるカードをご確認ください。

次のメーカーのSD メモリーカードで動作確認をしています。その他のSD メモリーカードでは動作保証していませんので、十分にご注意ください。

- 松下製 (Panasonic)
- 東芝製 (TOSHIBA)
- サンディスク製 (SanDisk)
- PQI 製
 - ・ その他のSD メモリーカードをお使いになると、正しく記録できなかったり、すでに記録済みのデータが消去されることがあります。
 - ・ MultiMediaCard(マルチメディアカード)には対応していません。
 - ・ 動画を撮影するときは、書き込み速度が10MB/s以上のSD メモリーカードをお使いください。
 - ・ PQI 製のSD メモリーカードは、静止画の撮影のみ動作確認をしています。

■カードをフォーマットしてからお使いください。

新しく買ったSD メモリーカードを本機でお使いになる場合は、メニューのフォーマット機能でフォーマットしてからお使いください。カードへアクセスする速度などが安定します。

(フォーマットのしかたは； P.28)

裏面もお読みください。

■撮影するときはカメラの持ち方にご注意ください。

レンズ、ステレオマイク、カメラセンサー、ライト付近を指などでふさがないでください。(各部の位置は；P.11)

■落下検知を設定してください。

- 落下検知を「入」に設定すると、カメラを落としたとき、ハードディスクやカードの破損を防ぐために撮影や再生を停止します。
- お買い上げ時は、落下検知が「入」に設定されています。
- カメラを落とさなくても落下検知が働いて停止するときは、「切」に設定してお使いください。
- 落下検知を「入」に設定しても、ハードディスクやカードを保護できない場合があります。
- 撮影中に落下して停止した場合、途中まで撮影した動画ファイルが残っていることがあります。このときは、パソコンからコピーした動画ファイルと同じ、EXTMOV フォルダに保存されます。

(落下検知の設定のしかたは；P.73)

(EXTMOV フォルダにある動画ファイルの再生のしかたは；P.61)

■正常に動作しないときは、カメラをリセットしてください。

このカメラはマイコンを使用しています。周囲の雑音、妨害ノイズ、その他の理由により正常に動作しないことがあります。正常に動作しないときは、カメラをリセットする必要があります。(リセットのしかたは；P.82)

このシートをお読みになったあとは、取扱説明書と一緒に保管し、必要なときにお読みください。